

# 【算数・小4・「小数のしくみを調べよう」】①

## 本時のねらい（全13時間中の第10時）

事前に家庭学習で計算方法を考え、その理由を重点に置いて全体交流する活動を通して、小数点以下の桁数が異なる加法の計算を整数の計算の仕方などに関連付け、数の構成に着目して考察することができるようにする。

## ICT活用のポイント

- 考えを深める全体交流や、適用問題に関わる活動を充実できるよう、事前に教師が作成した**課題動画**を配信し、生徒各自が家庭において考えをまとめたノートを**画像に収めて共有ドライブ**に提出させる。
- 自他の考えを比較し、学びを広げられるよう、**共有ドライブ内の画像**を活用する。

### 【家庭の学び】

ICTを活用して本時の課題とめあてをつかみ、自分の考えをまとめる。

### 【本時】

家庭学習の内容を振り返り、小数の計算の仕方とそう計算してよい理由を友達と交流する。

筆算の仕方と理由について、全体で交流する。

本時のまとめを行う。

適用問題によって本時の学びを振り返る。

## 事例の概要

○教師が作成した**課題動画**を視聴して家庭学習の内容をつかみ、小数点以下の桁数が異なる加法の筆算の仕方と、そのように計算する理由をノートにまとめ、**画像に収めて共有ドライブ**に保存する。【活用場面①】

### 【課題】

6.5 + 1.32の筆算のしかたをかんがえよう。

↳ <本時のめあて>

けた数のちがう小数と小数のたし算の筆算のしかたを考えよう。

【重要】家庭学習も含めた単元計画を行うことで、個人追究、全体交流の時間を確保できるため、**筆算のかき方に加え、その理由を考える活動を充実するよう計画した。**

○**共有ドライブ内のノートの画像**を使って友達に自分の考え方を説明したり、**共有ドライブ**内の友達が提出した画像を見て自他の考えを比較したりする。【活用場面②】

○解決方法やその過程で生じた価値のある気づきを複数扱えるよう、**大型提示装置**と板書をバランスよく活用して全体交流を行う。【活用場面③】

